

心を育み脳が紡ぐ 生命の進化の来し方行く末

私たち人間が他の動物と比べて大きく違うこととは何でしょうか。

その一つに、人間はほかの生物に比べて「大きな脳皮質を持っている」ことがあげられます。脳の拡大に伴い、優れた記憶力や言語能力などをもち、社会生活を営む力を獲得することができました。そんな私たちが持つヒトの「心」は、身体臓器の一つである「脳」が進化によって手に入れた、「生命現象」の一つです。

人間進化の来歴は、その時々々の自然環境を活かし活かされつつ、他の生物たちと関わりながら、霊長類の特性の上に発展を遂げてきました。一言でいうと『成長を前提とした円環』です。つまり、脳が膨大し、知的能力が高まり、知性によって自然を改造し、生活圏を拡大しつつその環境に適応して、また脳が大きくなる、という繰り返しの中で、いつしか「心」が産まれたのでしょうか。その心が産み出す、現代の社会、経済、文化、産業・・・の総ても、この成長拡大の輪から逃れられません。すると、成長を前提とした私たちの世界は、行き詰まってしまうのでしょうか。私たちの世界の「行く末」について、「来し方」を振り返りながらともに考えていきます。

講師 入来 篤史(理化学研究所・生命機能科学研究センター・象徴概念発達研究チーム チームリーダー)

1982年東京医科歯科大学卒業。1986年同博士課程修了。医学博士、歯学博士。専門は神経生理学、認知生物学。東京医科歯科大学歯学部助手、ロックフェラー大学(アメリカ)助手、東邦大学医学部助手、講師、助教授を経て、1999年東京医科歯科大学医歯学総合研究科教授。現在、理化学研究所生命機能科学研究センター・チームリーダー。ほかに、慶應義塾大学客員教授、ロンドン大学(イギリス)客員教授、南洋理工大学(シンガポール)客座教授、カナダ高等研究所フェロー、英国王立医学協会フェロー、リケナリス株式会社(理研ベンチャー)代表取締役社長。



開催概要

- 日時：2018年8月8日(水) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名(事前申込順、定員に達し次第締切)
- 参加費：1,000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話(03-3502-3340)、来館(1階受付)いずれかにて、
①講座名、②お名前(ふりがな)、③電話番号をご連絡ください。

〈お問い合わせ先〉千代田区立図書館 広報室

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341

ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>